

令和元年度 伊勢原市清掃美化審議会 会議録

〔事務局〕 経済環境部環境美化センター

〔開催日時〕 令和元年10月15日（火）午後4時15分～午後5時30分

〔開催場所〕 伊勢原市議会全員協議会 会議室

〔出席した委員〕 12名

勝 田 悟
清 水 孝 一
武 蔵 郁 夫
稲 次 正 知
井 上 節 子
宮 崎 清
笠 原 浩
瀬 尾 茂
安 藤 十 蔵
杉 本 隆
北 村 義 昭
福 田 まさみ

〔事務局〕

高 山 松太郎（伊勢原市長）
辻 雅 弘（経済環境部長）
石 田 康 弘（環境美化センター所長）
秋 山 喜 則（環境美化センター収集業務係長）
曲 本 浩 一（環境美化センター資源循環係長）
秋 山 裕 亮（環境美化センター資源循環係主査）

〔公開可否〕 公開

〔傍聴者数〕 なし

〔経過〕 次のとおり

1 開会

2 委嘱状交付

3 会長あいさつ

○各委員による自己紹介

○事務局より、過半数の出席により、審議会が成立する旨を報告。また、本審議会が公開審議であること、会議録を作成し審議会出席者の氏名が公表される旨、個人情報取り扱いを説明した後、審議会配付資料の確認をする。

4 議事

【会長】 議題（1）伊勢原市清掃美化審議会の概要について事務局に説明を求める。

【事務局】資料に沿って、伊勢原市清掃美化審議会の概要について説明した。

【会長】議題(1)伊勢原市清掃美化審議会の概要について、委員の皆様から意見を求めるが特になし。

【会長】議題(2)環境衛生事業の概要について事務局に説明を求める。

【事務局】資料に沿って、伊環境衛生事業の概要について説明した。

【会長】議題(2)環境衛生事業の概要について、委員の皆様から意見を求める。

【委員】刈草・落ち葉などの草葉類の資源化について、チラシが回覧されたが、出し方にあるせん定枝の長さや束の直径などの基準を覚えることはできないので、各家庭にチラシを配布すべきでないか。ホームページなどで周知しているとのことだが高齢者の方はホームページを見れない人も多い。

【事務局】自治会を通して戸別配布するのは自治会の負担が大きく難しい。公共施設へのチラシの配架やごみカレンダーなどに掲載し、各家庭に届くようにしたいと考えている。

【委員】紙類は、紙袋に入れて出しているが、雨の日にも出してよいのか。

【事務局】資源化する過程で洗浄を行っているので、濡れても大丈夫。雨の日でも出していただいて構わない。

【委員】草葉類は堆肥にするとのことであり、出すときは2袋以上となっているが、2袋以上にするため積んでいて半分堆肥のようになってしまっても構わないか。

【事務局】構わない。

【委員】ビニール(プラスチック)緩衝材がついている紙が多く出るが、それは紙類として出すことができるか。

【事務局】ビニールをはがすことができなければ、紙類として出すことはできない。

【委員】草木類は燃やすごみの25%を占めている。出し方を知らず、大量に出してしまった人がいた場合に、注意書きのメモを貼付し一定の期間、注意喚起のため集積所に置きっ放しになるとのことだが、近所の人にとっては迷惑である。提案だが、容器包装プラスチックの収集日を減らし、草木類の収集日を新たに設けてはどうか。そうすることで戸別収集の手間も省けるのでは。

【会長】草木類の出し方の基準については、各家庭で常時持てるような工夫が必要ではないか。また、草木類については、季節や地区によっても量がまちまちとなるので1年を通して同じ方法で収集するというのは難しい。これから、始まることなので、様子を見ながら臨機応変に対応していく必要があると考える。また、消費税が引き上げられ、軽減税率制度の関係で持ち帰りごみも増えるのではないかという懸念がある。また、中国がプラスチックごみの輸入禁止に踏み切ったことから世界的に混乱している。日本もレジ袋の廃止を行うといっている。燃やすごみの有料化は世界の流れである。有料化せずに減量化できるのが理想であるが、今後の動向次第である。

【会長】議題（3）その他報告事項について発言を求める。

【事務局】第2回目の審議会について、内容と時期を確認し、あわせて、本日出席者に対する報酬の振り込みについて確認をした。

【会長】これにて議事終了とさせていただきたい。

5 閉会